

低価格・高品質・セキュアなクラウドストレージ

Wasabi サービス紹介資料

パナソニック デジタル株式会社

Index

データ管理において企業が対応すべきこと

データ管理におけるよくある課題

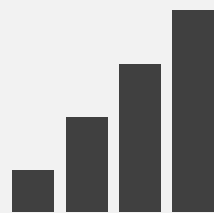
パナソニック デジタル株式会社による解決

サービスのご紹介

注意点 / 料金体系

Appendix

1



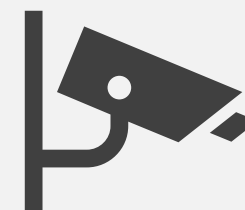
ファイルサーバの
データ量増大への対応

2



データの
バックアップ

3

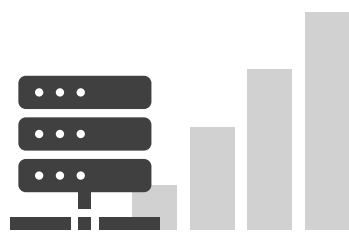


監視カメラの
映像データ保管

① ファイルサーバのデータ量増大への対応



Word、Excelなどのデータだけでなく
オンライン会議の動画データも
保存するようになりデータ量が激増



IoT/AIを活用する際は
センサー・位置情報・ログなどの
ビッグデータを扱う必要があります
データ量が膨大



一方で、

利用部門に言われるがままストレージを増強すると、ITインフラや運用管理のコストの上昇が起こる

ITインフラは投資対効果が見えづらく、コスト抑制へのプレッシャーが長年強い

☑ データ量増大への対応



ストレージ増強



☒ 実際に起こりうる課題

- 明確な投資効果を描くのが難しく、投資の根拠の説明が難しいため多額の投資がしづらい
- 投資の根拠の説明が難しい中、一からファイルサーバリプレースを検討する余裕がない



不要データ削除



- 不要なデータかどうか管理者側では判断できない
- ユーザーに不要データ削除を依頼しても、忙しいから対応してもらえなかったり、いつかは使うかもと保管しておくなど、結局データ量が大して減らないケースも多い



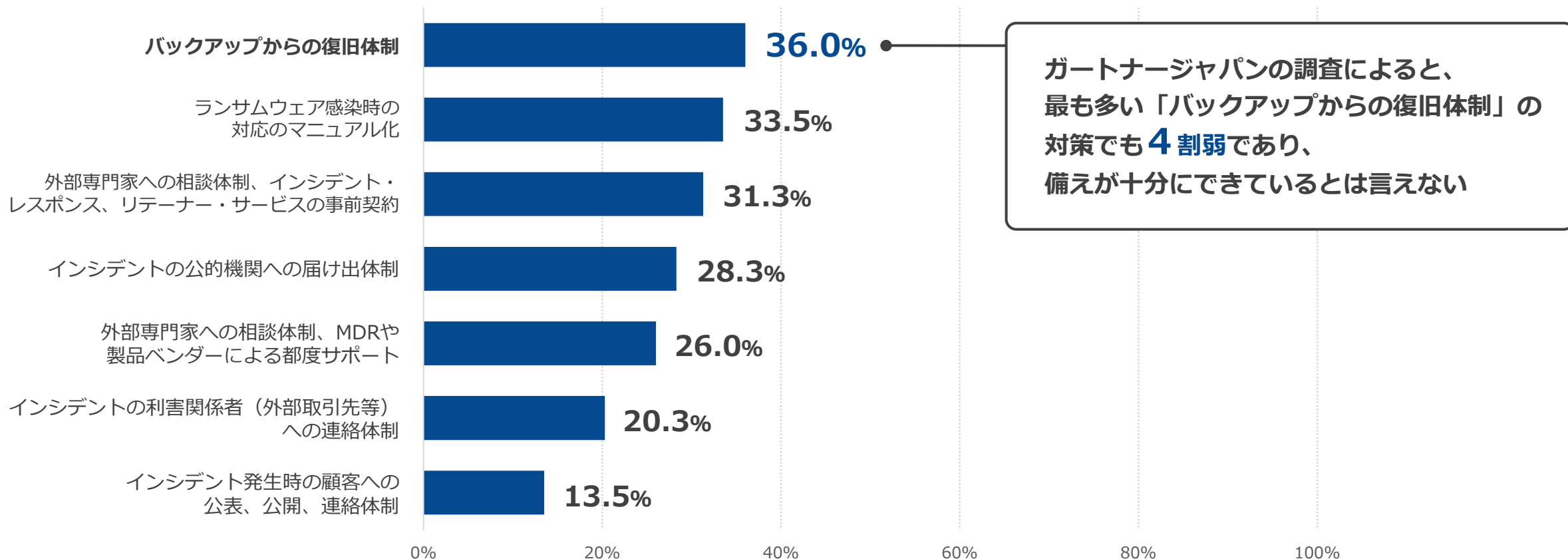
ルール整備



- クラウドストレージに変えるとなると、UIが大幅に変わるため利用浸透に時間がかかる
- ルールを整備したとしても、きちんと統制しないと実現しづらいし、膨大な手間がかかる

② データのバックアップ

Q. ランサムウェア感染後の対処に関わるものとして貴社が準備しているものを教えてください (n=364)



ランサムウェアなどのサイバー攻撃が猛威を振るう中で、**バックアップの見直しが急務**

② データのバックアップ

SaaSの責任共有モデル（保護範囲）

SaaS提供者の責任



インフラの障害

アプリの不具合

災害によるシステム障害

Microsoftの利用規約にも記載あり

SaaS利用者の責任

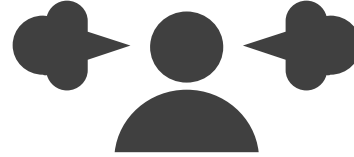


内部脅威

セキュリティ侵害

人為的ミス

「責任共有モデル」の広まりにより、**データ保護は利用者側の責任に**



ユーザーがどのデータをどの程度頻繁に利用するかを
事前に把握することが難しい



バックアップストレージの
リソース算出が難しい



大量にリストア作業が発生すると
それに比例して費用が膨大に

データのバックアップ作業を適切に行うことは難しい

従来



トレーサビリティが重要

昨今



健康被害・異物混入・
不正製造などの事案が多発

これから



安全性を示すために
1年以上の長期間録画が必要

製造業における監視カメラの映像データ保管のニーズは**急速に高まっている**



従来のクラウド監視カメラの録画期間は
最長 **1年**が一般的



保存期間を超過した映像はダウンロードし
別途コストを掛けて自社保管が必要



LTOテープやレコーダーなら1年以上の保存も
可能だが、他拠点の映像を遠隔で確認できない

早急な導入が求められる一方で、**コストやシステムの課題が立ちはだかる**

ファイルサーバの
データ量増大への対応



Wasabi Cloud NASと
ファイルサーバの連携

データの
バックアップ



Wasabi Hot Cloud
Storageの導入

監視カメラの
映像データ保管



Wasabi Hot Cloud Storageと
監視カメラシステム
「ArgosView」の連携

※別途バックアップツールが必要になります



Wasabi Cloud NAS

クラウドと連携するネットワーク接続型ストレージによって、
オンプレミスストレージの耐用年数を延ばし、コスト削減、容量不足の解消を実現。

Wasabi Cloud NASのメリット



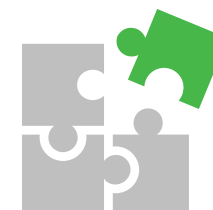
低コストでストレージを増強

既存のファイルサーバにWasabiを連携することで、サーバ拡張を行うよりも安価に保存容量を増やすことができる。



新たなルール整備が不要

UIは変わらないため使い勝手はそのまま。クラウドのため、容量の拡張に手間も時間もかからない。



最適なインフラのご提案

Neuron ES（ファイル検索システム）や ZiDOM（ファイル見える化ソリューション）など、他製品との組み合わせにより、お客様の最適なインフラをコーディネート。



ファイルサーバの既存ストレージ領域とは別に
Wasabiを追加ストレージ領域として付け足す場合



不要データ削除に手間と人件費をかけるよりも
Wasabiを導入するほうが圧倒的に低コスト

一般的には…



ユーザーがどう利用するかを事前に把握することが難しく、ダウンロードにかかる費用の見積もりが困難

オンプレミスの場合、5年後のファイル容量を見越してストレージを買う必要があるが、そのシミュレーションが大変

Wasabiなら

データ転送料やAPIリクエスト費用がかからないため、純粹にストレージ容量のみでコスト検討できる

足りなくなった時に簡単に追加できるため、将来どれくらい増えるかというような根拠のない推測をしなくていい



複雑な投資シミュレーションをせずとも、**コスト比較が容易にできる**



Wasabi Hot Cloud Storage

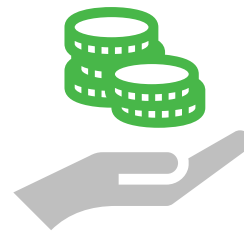
バックアップソフトウェアとWasabiの組み合わせにより、安全かつセキュアにすべてのデータを保存可能。下り転送料課金などの心配がなく、低コストでBCP対策も実現。

Wasabi Hot Cloud Storageのメリット



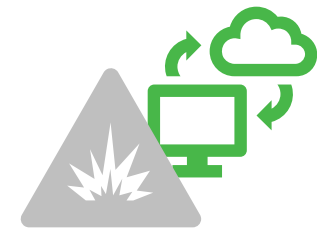
あらゆるソフトウェアに対応

主要なバックアップソフトウェアとの相互運用性を検証済み。パートナーソフトウェアであれば保存先の設定変更のみ※で利用可能。



コストの予測が可能

ランサムウェアなどの非常事態時も、バックアップの復元による追加コストがかからないため、コストの予測が容易に。



クラウド活用によりBCP対策を強化

オンプレミス環境では懸念が多いBCP対策を、クラウド活用により強化。さらにWasabiなら低コストで実現。



Wasabi Hot Cloud Storage と「ArgosView」の連携

一極集中の遠隔監視を得意とするArgosViewとWasabiの組み合わせにより、クラウド監視カメラで1年以上の長期間録画を実現。

ArgosViewとの連携のメリット



1年以上の長期間録画が可能

本ソリューションでは1年以上の長期間録画ができ、クラウド監視カメラのため他拠点の映像データも遠隔でリストア可能。



保管やリストアに手間・コストがかからない

映像データをダウンロードして自社保管することなく、クラウド上で継続して運用することが可能。ダウンロード料金や、自社保管の手間・コストを削減。



導入実績

80,000社



ハイパフォーマンス

Wasabi独自のテクノロジーで高速ファイルシステムを実現。



強固なセキュリティ

AmazonS3Standardと同じ99.999999999%のオブジェクト耐久性。
オブジェクトロック機能で簡単にランサムウェア対策を実現。

Amazon S3互換APIを完全サポート。

これまでS3で使用しているアプリケーションの変更が不要。

当社で仕入れたものを切り売りするため、Wasabiの最少契約単位は25TBだが、当社からなら最小5TBから購入可能。

NeuronやArgosViewとの組み合わせ、バックアップソフトとの組み合わせなどWasabiを活用したトータルコーディネートが可能。

S3の代替えとしては、MicrosoftやGoogleよりもWasabiが良いという第三者評価（GIGAOM）。

日本国内（東京、大阪）にデータセンターからWasabiを提供。

他社より約80%安価

5TBで月額6,670円～と圧倒的な低価格。
他社クラウドストレージと比較し約80%安価。
そのうえ、データ転送料も無料。

容量×年数のシンプルな料金体系

一般的なクラウドストレージの課金体系は
ユーザー課金だが、Wasabiは容量課金のため、
ユーザーが増えるほどコストメリットが大きい。

	Wasabi Hot Cloud Storage	Wasabi Cloud NAS
5TB	6,670円 / 月～	8,670円 / 月～
10TB	13,340円 / 月～	17,340円 / 月～
25TB	33,350円 / 月～	43,350円 / 月～
50TB	66,700円 / 月～	86,700円 / 月～
100TB	133,400円 / 月～	173,400円 / 月～

※「Wasabi」はWasabi社の製品です

Q. 途中で容量の追加や期間の延長はできますか？

A. はい。契約途中でも容量の追加や延長が可能ですので、安心してスモールスタートすることができます。

Q. 途中で容量の減少や期間の短縮はできますか？

A. いいえ。こちら一般的なハードのストレージと同じように契約の途中では容量の減少や契約の短縮はできません。更新時のみ変更可能です。

Q. データの保管場所は選べますか？

A. はい。原則日本国内での保管（東京または大阪）を推奨しています。バケットはAPACの範囲内で作成可能です。

Q. トライアルは可能ですか？

A. はい。1TBを30日間無料でご利用可能です。自動更新などはございません。
ご購入前にはトライアルアカウントの作成が必須となっております。[こちら](#)からお申込みいただけます。

Q. 見積取得に必要な情報はなんですか？

A. ご利用予定の容量と期間があればすぐに見積可能です。現時点では、下記の通りお選びいただけます。

容量：5TB単位

期間：1, 3, 5年単位



会社名		パナソニック デジタル株式会社
本社所在地		大阪府大阪市北区末広町2番40号 東京都中央区銀座8丁目21番1号
代表取締役 社長執行役員		阿部 裕
設立年月日		1999年2月22日
事業概要		情報サービス

その他のご不明点は
お気軽にお問い合わせくださいませ。

Tap!



<https://service.digital.panasonic.co.jp/contact>



※ 記載された社名および商品名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です